

柳河小学校 学校経営の構想

柳城中校区スタンダード

※柳城中校区の地域・家庭・幼・保・小・中で子どもたちを育てます。

自分からあいさつができる 時間いっぱいそうじができる 最後まで話を聞く 相手を見て話す

学校の教育目標

郷土・学校を愛する心と確かな学力を身に付けたくましく生きぬく子どもを育てます

めざす子どもの姿

- (徳) **やさしい子ども** …… ◇自他のよさや伸びを認め合える子ども(あいさつ・礼儀・思いやり・学び合い)
- (知) **考える子ども** …… ◇集中して学び、考えをつくる子ども(学ぶ意欲・学習への集中・ノートづくり)
- (体) **たくましい子ども** …… ◇目標に向かって挑戦し続ける子ども(ねばり強さ・生活習慣・健康や安全)

めざす教師像

- ◇子どもへの愛情と活気に満ち溢れ、生き生きと学び合う教師
- ※ **四意**(敬意・熱意・創意・誠意)
- ・自らのキャリアに応じた指導力・授業力の向上意識
- ・組織の一員としての自覚と行動
- ・積極的に働き方を見直し、改善

めざす授業像

- ◇子どもが「わかる・できる」を実感する楽しい授業
- ・集中して考え、表現する(鉛筆の音、響き合う声)
- ・学びのルール(学び方や学習規律)の徹底と
- ・安心して学べる学習環境、支持的風土

今年度の重点目標

深く考える子どもの育成

- 「書いて考えること(個の学び)」「聴いて話し合うこと(協働の学び)」を関連させることで、より深く考える子どもの育成を目指します。具体的には
 - ・比較する力
 - ・分類する力
 - ・関連付ける力
 - ・表現する力
 を育成します。
- 常に自分の伸びや高まりを実感させるための振り返り活動を意図的に位置付けることで、学習内容の確実な習得を図ります。学習の達成感を味わったりや友だちと協働学びをすることで、自己肯定感・有用感・共感的人間関係を醸成していきます。
- 今、自分は何をすればいいのかということを深く考え、判断してそれを行動にうつすことができる子どもを育成します。

指導の重点

よさや伸びを認め合える子ども

- ・あいさつ、はきもの揃え、掃除の徹底を図るとともに、自他を大切にすることを育てます。
- ・学級活動や児童会活動、学校行事を通して、子どもたちに自主性・自立性を育てます。
- ・子どもたちのよさやがんばりを紹介する掲示環境や情報発信を行います。

考えをつくる子ども

- ・学びの目標をもたせ、きめ細かな評価で自信を育み、わかる授業を充実させます。
- ・学び方や規範意識の一貫指導を行い、家庭や地域と連携し習慣化を図ります。
- ・読む力、考える力を育てるため、図書館利用を中心に自ら読書に取り組む指導を充実させます。

挑戦し続ける子ども

- ・子どもたちの生命尊重を最優先し、健康や安全を守る学校環境作りを図ります。
- ・「柳河タイム」で習熟の度合いに応じた個別学習・補充学習の両面を充実させます。
- ・保護者と連携しながら家庭でも自らの目標を決めて学習習慣、読書習慣の継続を図ります。

指導の基盤となる組織

生活力アップ部会

- 生徒指導・いじめ防止・ICT
- 健康・人権・特別支援教育
- 図書館教育・児童会・学校行事

学力アップ部会

- 学力向上・校内研修
- 学び方育成・道徳・校内OJT
- 外国語・キャリア研修

柳河コミュニティスクール

- 運営協議会*地域協働本部
- 地域ボランティア(読み聞かせ・0つけ)
- 子どもどろんどろん